

## 情報通信審議会 情報通信技術分科会 ITU 部会

## 放送業務委員会（第 38 回）議事概要（案）

日時：令和 2 年 9 月 1 8 日（金）10:00～11:20

場所：Web 会議 (Skype for Business)

出席者：

都竹主査（名城大学）、伊丹主査代理（東京理科大学）  
 赤羽専門委員（NTT 未来ねっと研究所）、岩田専門委員（(株)テレビ東京）、  
 浦野専門委員（日本テレビ放送網(株)）、岡村専門委員（(株)テレビ朝日）、  
 児玉専門委員（日本放送協会）、下地専門委員（パナソニック(株)）、  
 中村専門委員（日本放送協会）、西田専門委員（日本放送協会）、  
 日野専門委員（(株)TBS テレビ）、廣野専門委員（(株)フジテレビジョン）、  
 三木専門委員（三菱電機(株)）、柳原専門委員（(株)KDDI 総合研究所）、  
 山影専門委員（東芝インフラシステムズ(株)）

事務局：

総務省 情報流通行政局 放送技術課  
 荻原課長、福島技術企画官、服部補佐、植田係長、伊地知官

## 【配布資料一覧】

資料 放-38-1	放送業務委員会（第 37 回）議事概要（案）
資料 放-38-2	2020 年 10 月 ITU-R SG6 関連会合の概要
資料 放-38-3	放送業務 WG における検討結果
資料 放-38-4	外国寄与文書審議表（案）一覧
資料 放-38-5	日本寄与文書（案）一覧
資料 放-38-6	ITU-R SG6 関連会合への対処方針（案）
資料 放-38-7	今後の検討スケジュール（案）
資料 放-38-8 （参考資料）	国際電気通信連合（ITU）2023 年世界無線通信会議 （WRC-23）の議題一覧（第 146 回情報通信審議会情報通 信技術分科会資料一部抜粋）
資料 放-38-9 （参考資料）	放送業務委員会構成員名簿
資料 放-38-10 （参考資料）	2020 年 2 月 ITU-R SG6 会合後に承認された勧告等

※下線部の資料は構成員及び関係者限り。

## 議事概要

### 1. 配布資料の確認

事務局より、配布資料の確認が行われた。

### 2. 前回議事概要の確認

都竹主査より、資料 放-38-1「放送業務委員会（第37回）議事概要（案）」に基づき、第37回放送業務委員会の議事概要案が確認された。議事概要案について構成員からの意見はなく、案のとおり総務省HPに掲載することとなった。

### 3. ITU-R SG6 関連会合への対応について

#### 3.1. ITU-R SG6 関連会合の概要について

事務局より、資料 放-38-2「2020年10月ITU-R SG6 関連会合の概要」に基づき、次回のITU-R SG6 関連会合について説明が行われた。

#### 3.2. 外国寄与文書への対応案について

西田専門委員より、資料 放-38-3「放送業務WGにおける検討結果」及び資料 放-38-4「外国寄与文書審議表（案）一覧」に基づき、外国寄与文書の審議表案について説明が行われた。質疑の概要は次のとおり。

【6B/40、6C/31 新研究課題 11/9「システムおよびサービスへのアクセシビリティ」と第1回会合結果を伝えるリエゾン文書】

下地専門委員：本研究課題において、新たなアクセシビリティの方向性が示されようとしているのか。

西田専門委員：ITU-T SG9はケーブルテレビが主であるためその観点かと思うが、ケーブルテレビ独自のアクセシビリティ改善の方向性というのは現時点では見えていない。

#### 3.3. 日本寄与文書案について

西田専門委員より、資料 放-38-3「放送業務WGにおける検討結果」及び資料 放-38-5「日本寄与文書（案）一覧」に基づき、日本から提出される予定の寄与文書案について説明が行われた。質疑の概要は次のとおり。

【C1 研究課題 ITU-R 143-1/6 改訂案 放送番組制作・交換のための先進的没入型映像音響システム】

都竹主査：“immersive”とはどのくらい世間に浸透している言葉なのか。

西田専門委員：放送分野に限らずAR/VRが注目を集めているため、広く知られていると思う。なお、「没入」だけではないという意図で脚注を追記している。

浦野専門委員：“Audio Visual”の代わりに“sensory media”と記載することを提案しているが、“sensory media”という言葉はどこかで定義するのか、ローカルで使われていく用語になるのか。

西田専門委員：最終的に ITU のデータベースで定義されればよいと思うが、その前に WP6C の中で” Sensory media” という言い方について、共通の理解が得られることが先決である。

### 3.4. ITU-R SG6 関連会合への対処方針案について

事務局より、資料 放-38-6「ITU-R SG6 関連会合への対処方針（案）」に基づき、SG6 関連会合への対処方針案について説明が行われた。質疑の概要は以下のとおり。

下地専門委員：今回はオンライン会合と聞いているが、支障が生じた際の対策はしているのか。

西田専門委員：各 WP の議長、副議長の間で綿密に会議の計画が立てられ、タイムテーブル等作成している。各会合が日本時間 19 時～23 時の間に休憩を挟みながら行われるが、会合前には日本代表団の間で Web 会議、メール等で情報交換を行うことになると考えている。

事務局：随時必要な対処を行いたい。

## 4. その他

### 4.1. 今後のスケジュールについて

事務局より、資料 放-38-7「今後のスケジュール（案）」に基づき、10 月の ITU-R SG6 関連会合に関する今後のスケジュールについて説明が行われた。

以上